MoMAK
京都国立近代美術館

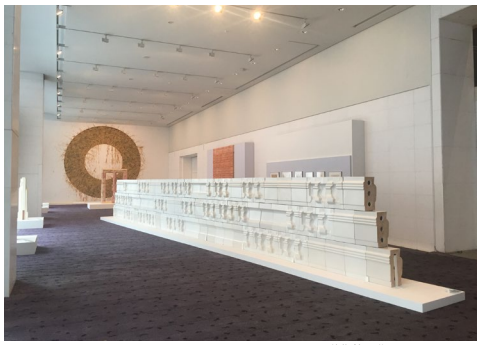
3 階 企画展示室【開催中】

記憶と空間の造形

イタリア現代陶芸の巨匠　ニーノ・カルーソ

本展は、イタリア現代陶芸を代表する作家ニーノ・カルーソ（1928–2017）の偉業を、92 点の代表作ならびに数々のデザインワークやスケッチなどの資料を通じて紹介する日本で初めての本格的な回顧展です。1 階ロビーの展示風景は、写真撮影が可能。広々とした空間にカルーソの作品が静かに佇み、まるでどこかの神殿かのような雰囲気を醸し出しています。ぜひ、この機会に会場へ足をお運びください。

会期：開催中～ 2 月 16 日（日）まで



美術館 1 階ロビー　展示風景

3 階 企画展示室【予告】

チェコ・デザイン　100 年の旅

（左から）ジェリー・コザ《多機能椅子《でんぐり返し》》2002 年、ヴァーツラフ・シュバーラ《小箱《悪魔》》1921 年、ラジスラフ・ストナル《耐熱ガラスのティーセット》1931 年、マリエ・ライロヴァー《革装本》1925 年、いずれもチェコ国立プラハ工芸美術館蔵

芸術家アルフォンス・ミュシャ（ムハ）が生まれ、またフランス絵画から影響を受けたチェコ・キュビズムと呼ばれる独自の様式を生み出したチェコ。さらに、アニメやおもちゃに至るまで、20 世紀のチェコは世界を魅了する数々のデザインを生み出した国として知られています。しかし、その 100 年を振り返れば、戦争や占領そして政変といった刻々と変わる国家の情勢にデザイナーたちが翻弄された世紀でもありました。

本展はチェコ・デザインの 100 年を、家具やプロダクト、ポスターなど、チェコ国立プラハ工芸美術館所蔵の作品を中心とした約 250 点の作品により紹介します。歴史軸に沿って紹介される作品は、チェコひいてはヨーロッパの情勢が 20 世紀のデザインに与えた影響の一断面を示すものとなるでしょう。また当館 4 階では関連展示として、大阪中之島美術館準備室のご協力により、同館所蔵のチェコの書籍をブックデザインの観点から紹介します。

会期：3 月 6 日（金）～ 5 月 10 日（日）

友の会情報：特別解説会の実施

日　　時	4 月 24 日（金）午後 6 時～ 7 時
定　　員	先着 30 名
集合場所	当館 1 階ロビー
解 説 者	本橋　仁（当館特定研究員・展覧会担当者）
申込方法	申込先：京都国立近代美術館 総務係 電話：075-761-4114（月～金まで、10-12 時／ 13-17 時） メール：info@ma7.momak.go.jp （件名は「友の会特別解説会申込み」としてください） ※お申込みの際、お名前・会員番号をお伝えください

！

4 階 コレクション・ギャラリー【予告】

日本・ポーランド国交樹立 100 周年記念

ポーランドの映画ポスター

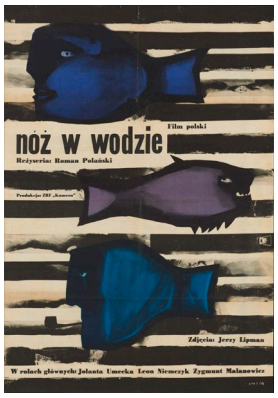
第二次世界大戦の終結以来、コミュニズムの道を歩むこととなったポーランドにあって、1950 年代の中期から社会主義リアリズムを脱却し、新世代のアーティストによる自由な表現がもっとも推し進められたのが、映画とグラフィック・デザインという分野でした。なかでも映画ポスターにおいては、数多くの抜きん出たデザイナーたちが活躍し、映画から受けたインスピレーションを、隠喩に満ちた自在な表現へと実らせました。

本展では、ともに「ポーランド派」と称されたこの二つの分野の出会いから生まれた、ポスターアートの数々をご紹介します。

※期間中、一部展示替えを行います。

会期：3 月 17 日（火）～ 5 月 10 日（日）

『暗殺の森』ポスター：ヤン・ムウォドジェニェツ（1974 年）神奈川県立近代美術館所蔵（撮影：市瀬真以）



『水の中のナイフ』ポスター：ヤン・レニツァ（1962 年）川喜多記念映画文化財団所蔵
© ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2019 G1994

友の会特別解説会については、次号でお知らせします。

友の会

Jan. 2020
News_no.71
発行：京都国立近代美術館　京都市左京区岡崎円勝寺町 26-1
URL：http://www.momak.go.jp/

[イベント]

MoMAK Films 2019

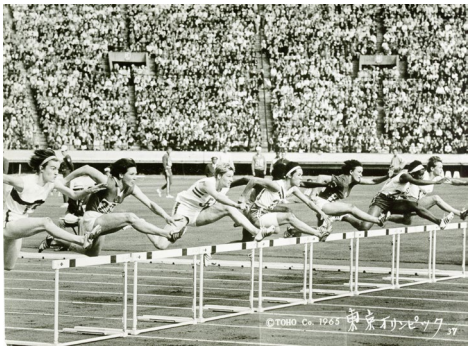
オリンピック記録映画特集 ——より速く、より高く、より強く

今夏のオリンピック・パラリンピック東京大会の開催に先立ち、歴代のオリンピック記録映画を特集します。

オリンピックが初めて映画のフィルムに収まったのは、金栗四三ら日本の代表団が初参加した 1912 年のストックホルム大会でのことです。1930 年に国際オリンピック委員会（IOC）が各大会の記録映画作りを義務づけると、以降は大会ごとに公式映画が作られました。

オリンピック記録映画は、各競技の歴史や名アスリートたちの活躍を見る楽しみに満ちているだけではありません。それと同時に、世界的な監督たちの活躍の場にもなり、映画芸術にとっても挑戦の機会となってきました。

今回の MoMAK Films では、国立映画アーカイブ（NFAJ）にて特集上映された 23 作品から厳選した 4 作品をお届けします。



2 月 15 日（土）

14:00 - 16:06（開場 13:00）

「民族の祭典」
1938 年
（1936 年 第 11 回夏季オリンピック ベルリン大会）

後世に多大な影響を与えた映像への賞賛と、芸術と政治をめぐる問題の提起で今日なお評価の揺れる最も有名なオリンピック映画のひとつ。『美の祭典』と併せて「オリンピア」二部作として完成された。古代ギリシア精神の継承をイメージ化した長いプロローグに始まる本作は、開会式と、十種競技以外の陸上競技種目が中心。二部作でヴェネツィア国際映画祭作品賞を受賞した。

126 分・DCP・白黒
日本語 / 英語字幕付

16:30 - 19:30（開場 16:20）

「東京オリンピック」
1965 年
（1964 年 第 18 回夏季オリンピック 東京大会）

アジアで初の開催となった東京大会の記録。アスリートたちの心の裡に迫ろうとする姿勢と工夫、一場面に複数のキャメラを動員する撮影態勢など、総監督市川崑ならではの創意が全篇を貫き、完成するや「芸術か記録か」の論争を巻き起こした画期的な作品。使用されたカメラは 103 台、撮影フィルムの長さは約 40 万フィート（約 74 時間）、携わったスタッフは総勢 556 名と伝えられる。カンヌ国際映画祭で国際批評家賞を受賞した。

170 分・DCP・カラー
英語字幕付　※途中 10 分休憩あり

2 月 16 日（日）

14:00 - 15:52（開場 13:00）

「白い恋人たち／グルノーブルの 13 日」 1968 年
（1968 年 第 10 回冬季オリンピック グルノーブル大会）

競技が後景に退くのも辞さず、オリンピック開催中のグルノーブルの街をまるごと描こうとした異色作。会期中のイベント出演者として、シルヴィ・ヴァルタン、ジョニー・アリデイらの姿が見られ、ベジャールのバレエ公演の模様も映る。アルペン滑降のコースを滑走しながら撮影しているのは、60 年冬季大会のアルペン競技にドイツ代表として出場し、のちに 007 映画などのスキーシーン演出も手掛けるウィリー・ボグナー。

112 分・DCP・カラー
日本語 / 英語字幕付

16:10 - 17:27（開場 16:00）

「ホワイトロック」
1977 年
（1976 年 第 12 回冬季オリンピック インスブルック大会）

俳優 J・コバーンが案内役として登場し、ボブスレーやバイアスロンを体験しながら冬季競技の魅力を伝え、プログレバンド「イエス」のリック・ウェイクマンによる電子音楽が、流線型のウェアが本格化した大会にふさわしい未来的なタッチを付け加える。監督は『バーニング』（1981）のトニー・メイラム。フィギュア金メダリストペアの後ろに映る女性コーチは、のちに荒川静香や浅田真央も育てるタチアナ・タラソワ。

77 分・DCP・カラー
日本語字幕付

❖ 主催｜京都国立近代美術館（MoMAK）、国立映画アーカイブ（NFAJ）
❖ 定員｜先着 100 席　❖ 料金｜1 プログラム 520 円（当日券のみ）※中学生以下無料／心身に障がいのある方と付添者 1 名は無料（要証明）

[その他]

お知らせ

2020 年度 上半期の展覧会

友の会会員の皆さまは「会員証」のご提示で、企画展の初回観覧料が無料となります。2020 年度もぜひ足をお運びください！

企画展示室（3 階）

チェコ・デザイン　100 年の旅
3 月 6 日（金）～ 5 月 10 日（日）

森口邦彦
友禅／デザイン　交差する自由へのまなざし（仮称）
5 月 23 日（土）～ 7 月 12 日（日）

友禅の技法で人間国宝の認定を受けている森口邦彦。本展では、友禅とデザイン、伝統と現代、東洋と西洋などが様々に交差して生まれる森口邦彦の創作活動の全貌をご紹介いたします。

森口邦彦《友禅訪問着「白地位相割付文　実り」》2013 年、三越伊勢丹ホールディングス蔵

※展覧会名・会期は都合により変更になる場合があります。

コレクション・ギャラリー（4 階）

キュレトリアル・スタディズ 13
チェコのブック・デザインの実験場 1920s-1930s
大阪中之島美術館のコレクションより
3 月 4 日（水）～ 5 月 10 日（日）

大阪中之島美術館が所蔵する 1920 年代から 30 年代にかけてのチェコの書籍、約 90 冊を借用し、そのブック・デザインにフォーカスします。カレル・タイゲ、ラジスラフ・ストナルといったチェコを代表するデザイナーによる、ブック・デザインをめぐる実験の数々をお楽しみください。

ポーランドの映画ポスター
3 月 17 日（火）～ 5 月 10 日（日）

キュレトリアル・スタディズ 14　**須田国太郎　写実と真理の思索**
5 月 13 日（水）～ 7 月 19 日（日）

美学者・美術史家としての須田国太郎の思想を振り返りながら、そのユニークな画業の流れを当館所蔵品よりご覧いただきます。

京都国立近代美術館賛助会員
当館は右記、賛助会員の皆様からご支援・ご支持をいただいております。
＜特別会員＞ 木下グループ　FUJIFILM　三井住友銀行
＜一般会員＞ ワコール　KYOCERA　京都中央信用金庫